

# 平成 30 年度 活動報告

特定非営利活動法人コミュニティラジオ京都

今期は開局 3 年目を迎え、より充実した運営を目指してスタートいたしました。行政・大学との委託業務をベースとして企業の協賛獲得活動や地域の方々との連携強化に注力し、単年度黒字化を目標に掲げました。

## 1. 法人組織の強化について

- ・新たに上京区役所、北区地域自治連から理事に参加いただき、13 人の理事会体制としました。毎月の理事会において様々な施策を検討、決議、実施してまいりました。
- ・番組審議会も新たに 7 名の審議委員に就任いただき、毎月熱心なご意見を頂戴し、番組作りの改善に反映することが出来ています。
- ・人事異動を行い放送局長と事務局長が新たに就任いたしました。情報の共有化とスタッフとの意思疎通が一層はかれるようになりました。
- ・業務委託に頼っていたスタッフでしたが、8 月より初めての社員 1 名を採用しました。

## 2. 放送事業の充実について

- ・北区の 4 大学が揃って番組を持ってもらうことができ、19 時～20 時の時間が充実したものになりました。
- ・防災面では災害情報として、9 月の台風被害状況を雲ヶ畑地区と生放送中に電話取材を実施、翌日には中川地区へパーソナリティが現地視察を行い午後の番組で状況を報告しました。
- ・北区の各学区情報を発信するコーナーを作りました。また、秋には保育園・幼稚園の先生方にスタジオにお越しいただき、新入園児のための園紹介番組を放送しました。
- ・地域とのつながり面では各学区の夏祭りに参加して交流を図ることが出来ました。
- ・インターネット配信による視聴者の拡大及びポッドキャスト配信による番組のアーカイブ視聴により、一層の顧客増大を図ってまいりました。
- ・FM まいづる、京都三条ラジオカフェとの 3 局連携による番組の相互乗り入れと協同制作を実施しています。

## 3. 会員について

- ・5 月 22 日 開局 2 周年にはスタジオ見学及びサウンドロゴに参加いただきました。
- ・11 月 20 日 秋の会員交流会を開催、大谷大学特設スタジオから「ハッピーアワー」生放送を行いました。門川市長、北区長、上京区長はじめ 100 名の会員に参加いただきました。
- ・今年度 NPO 会員は正会員 73 名、賛助会員 17 名（個人・団体合計）の 90 名から年会費を納入いただきました。昨年度に比べ大幅な増員となりました。

これらの活動の結果、今年度の大きな目標に掲げていました「単年度黒字化」を達成することができました。ただし累積損失を解消するには至っておりません。どうか新年度も引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。